

のた

'11
4 / 1
No.1089

●主 な 内 容●

市政一般報告…………… 1～10面
23年度予算の概要…………… 11～12面
千葉県議会議員選挙…………… 13面
おしらせ・4月の相談日…………… 16～17面
4月の休日当番医…………… 20面

市報

■発行：千葉県野田市役所（〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1・☎047125-1111代表）
ホームページ = <http://www.city.noda.chiba.jp> 携帯電話用のホームページ = <http://www.city.noda.chiba.jp/k/>

東北地方太平洋沖地震に際して

野田市長 根本 崇

3月11日午後2時46分に発生した「東北地方太平洋沖地震」は、マグニチュード9.0という国内での観測史上最大の地震となり、東北と関東を中心に各地で未曾有の被害をもたらしました。

被災されました皆様には、心よりお見舞申し上げます。

野田市でも「震度5強」の強い揺れとなり、市では市民の皆様の安全を最優先するため、被災当日は地震発生直後の午後3時に市役所に「野田市災害対策本部」を立ち上げ、すぐさま情報収集にあたって、被害状況の正確な把握を行うとともに、応急的措置としてブルーシートの配布、り災証明書の発行をはじめ、ホームページでも随時、被害状況や公共施設の運営状況などのお知らせや、被災者の一時的な受け入れなども行ってきました。

市内では甚大な被害はなかったものの、残念ながら一人の尊い人命が失われたほか、負傷された方、建物の一部損傷など被害はライフラインにも及び、市民生活にも大きな影響がでました。

また、東京電力(株)の「計画停電」では停電した地区があり、ご迷惑をおかけいたしました。

震災から半月余り、皆様には何かとご不便をおかけしておりますが、市では一部壊れた道路や公共施設など、復旧に向けて予備費で早急に対応しております。さらに、必要ならば補正予算をお願いして復旧対策を進めてまいります。

平成23年第1回定例市議会市政一般報告 求職者総合支援センター設置や 春風館道場の弓道場開設など報告

平成23年第1回定例市議会で、根本市長は2月28日、求職者総合支援センターの設置や春風館道場の弓道場開設、次期総合計画策定、待機児童解消に向けた保育所整備などを含む23年度予算案等を報告しました。本号ではその概要をお知らせします。また、3月11日の東北地方太平洋沖地震の影響で、会期を3月28日まで延長することを15日の本会議で決定しました。

開会に当たり、市政運営の考え方の一端を述べさせていただきます。

国の財政運営と野田市の 予算編成の考え方

国の23年度予算案は、現在国会で審議中ですが、昨年の3月



道場の北側に4月1日オープン(写真は整備中の弓道場)

議会で申し上げたとおり、大変難しい編成作業となりました。

国債費を除く政策経費を71兆円以下、新規国債発行額を44兆円以下に抑える目標はぎりぎり達成したものの、事業仕分けで期待したほどの財源が生み出せず、相変わらずの埋蔵金頼みで何とか実現したものです。

しかし、当初計画したマニフェストは予定どおり実現できず、来年度以降の修正が政府から言い出されている状況です。今後の政治情勢によっては、予算と予算関連法案の成立も危ぶまれる状況で、来年度予算編成は、本年よりも困難なものとなると思われます。

早急に国としての将来の財源を含めた財政の在り方の議論

(2面につづく)

※今号の市報は、東北地方太平洋沖地震の影響で紙の入手が困難なため、これまでと異なる紙を使用しています

論を行うべきと考えます。

国に対する要望は別にして、野田市の23年度予算を申し上げると一般会計の総額は47億1千700万円、前年度と比して26億5千100万円、6・0パーセントの増となっています。

歳入は市税の落ち込みが大きく約4億7千万円の減ですが、地方交付税が10億7千万円、国県支出金が17億3千万円の増と大きく伸び、増額となったものです。

歳出は、増額となった国・県支出金の多くの部分が生活保護費、障がい者施設支援給付費、地域密着型介護基盤施設整備費、保育所整備費、子ども手当などの財源で、民生費が23億8千万円の増となり、また、増額

となった交付税なども国・県支出金の裏負担などの義務的経費が多く、総じて必要な一般財源の確保が難しい状況でした。

このように非常に厳しい財政状況でしたが、たまたま昨年10月に閣議決定された円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策で11月に5兆円規模の補正予算が成立し、地方支援のための財政措置として国税収入の上ブレに伴う地方交付税の増、さらに地域活性化交付金などが計上され、野田市には交付税として約1億2千800万円、交付金などとして約8千400万円が配分されました。

交付税は財調基金の増強に使用しますが、交付金は事業を実施する場合の裏財源に起債が認め

られ、さらに元利償還金が交付税措置されることから、実施計画に位置付けられるなど早晚実施するハード事業を中心に一般財源の負担軽減につながる事業を選択して3月補正予算に計上し、23年度予算と一体で予算編成しています。

なお、予算編成に当たっては、行政改革を推進し無駄を省き、市独自のプライマリーバランスを守って返済すべき借金の額を増やさずに住民要望にいかに対応するかを重点に編成しています。

◆総合計画の策定 現在の計画期間が27年度までであることから、新年度から次期計画の策定作業に向けて市民の声を集約する作業を開始します。

現計画の最大の特徴は、まちづくり市民100人委員会、地区別・各界別懇談会など、徹底した市民参加のもとに策定したこと。次期総合計画もこれまでよりも幅広く市民参加をお願いし、市民意見をベースに計画をまとめ上げたいと考えています。

策定スケジュールは、まず、庁内作業として現計画の進捗状況を整理しながら、本年夏頃に総合計画審議会の委員を公募し、秋には次期計画の策定作業をス

被災地に義援金を

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、各地に甚大な被害を与え、今なお多くの方々が避難所生活を余儀なくされています。

市では、被災地支援のため、日本赤十字社を通じた「東北関東大震災義援金」の受付をしています（取扱期間は9月30日まで）。

■市の窓口での受付（土・日・祝日を除く）

【時間】 8時30分から17時15分まで

【場所】 社会福祉課（市役所1階13番窓口）、関宿支所、南・北・中央出張所

※募金箱も各窓口（市役所は総合案内）に設置しますが、領収書が必要な方は、募金箱には入れず窓口で直接お越しください

■郵便局での振込

【受付方法】 郵便振替

□座番号 「00140-8-507」

□座名義 日本赤十字社 東北関東大震災義援金

○振替用紙の通信欄に「氏名、住所、電話番号」を明記し、窓口でお受け取りいただいた半券（受領証）は大切に保管してください

○郵便局窓口での取扱の場合、振替手数料は無料です

タートさせたい考えです。

また、前回は、総合計画審議会を立ち上げる前に市民100人委員会による市民意見を求めましたが、市政全般を100人委員会委員全員で議論することが非効率ということから結局は分野別の検討となったという反省点を踏まえて、最初から「分野別の検討組織」を立ち上げて、各分野別に、幾つかの検討テーマを設けて、意見を頂き提言として集約していただきたいと考えています。

第1回総合計画審議会で検討していた分業やテーマなどを決めていただいた上で、年末に第1回分野別の検討組織の会

議を開催したいと考えています。

なお、分野別の検討組織の委員は全て公募予定で、審議会で検討分野を決定した後に募集したいと考え、必要な経費は23年度当初予算に計上しています。24年度には、提言に基づきタウンミーティングや各界別懇談会を実施し、市民からの意見を基に、審議会で計画の骨格案を作成していただき、25年度には、骨格案がまとまった時点で、1回目のパブリック・コメント手続を実施し、審議会で基本構想と基本計画の素案を作成します。26年度には、素案に対するパブリック・コメント手続を行い、

小児用肺炎・ヒブワクチン 接種を一時見合わせ

小児用肺炎球菌とヒブワクチンを含む同時接種の死亡例が国から報告され、現在、接種を一時的に見合わせています。

また、子宮頸がんワクチンが全国的に不足していることから、市でも当分の間、新規

接種を控えていただいている状況です。

今後、国から情報が入り次第、市報やホームページなどでお知らせします。

【問合せ】保健センター ☎7125-1188

現計画の最終年度である27年度に審議会で答申を頂き、基本構想の議決を経て、次期計画を策定していききたい考えです。

続いて先の市長選挙で公約した10の政策の柱に沿って12月議会以降の状況と来年度重点的に実施する事業を申し上げます。

中心市街地の再活性化とコンパクトシティの実現

永年の懸案でした、市土地開発公社が取得しイトーヨーカ堂と売買契約を結んでいた愛宕駅西口の旧安楽ビル用地(イトーヨ

ーカード跡地)は、本年度末までに土地引き渡しと代金決済を行うこととなりました。

今後は、イトーヨーカードーのなるべく早い時期の商業立地を促していきたいと考えています。

◆買物弱者対策 11月末から12月に、70歳以上の高齢者のみ世帯2千世帯を無作為抽出して実施したアンケートで992人から回答があり、買物に何らかの不便を感じていると回答した方が約5割でした。

また、買物支援サービスのうち、配食、宅配、買物品配達サービスを、「条件が合えば利用したい」と

回答した方が約2割、特に、移動販売サービスは、「歩いて5分以内若しくは10分以内なら利用したい」「距離に関係なく利用したい」と回答した方が3割強いました。

地域別に見ると、買物に何らかの不便を感じていると回答した方の割合が多い地域は、中央、川間、福田地区、関宿地域でした。

配食、宅配、買物品配達サービスを、「条件が合えば利用したい」と回答した方の割合が多い地域は、中央、北部地区、関宿地域で、移動販売サービスを

利用したいと回答した方の割合が多い地域は、中央、福田地区、関宿地域で、移動販売サービスを

春風館道場に

弓道場が新たにオープン



昨年6月に開場した春風館道場に、4月1日から新たに弓道

場がオープンします。場所は道場の北側で、かつて

弓道場があった場所です。利用時間は、9時から21時まで(年末年始を除く)で、料金は表のとおりです。

予約は、使用する日の2か月前から3日前までの13時から17時までに、電話でお申し込みください。

■春風館道場案内図



所在地	野田376-1
開場日	年末年始を除く毎日
開場時間	9時~21時
駐車場	郷土博物館・市民会館と共有
電話番号	7125-1212

■利用料金(面貸し)

区分	1時間につき	
	市内の者	左欄以外
1面	80円	120円
2面	120円	180円
3面	160円	240円

※中学生以下は上記料金の半額

※4月1日(金)13時から先着順で受付します
【申込みと問合せ】
 春風館道場
 ☎7125-1121

多い地域は、中央、福田地区、関宿地域という結果でした。

以上のことから、昨年末に周知した「買物支援推進店」が実施する買物支援サービスの拡充や改善などを図るとともに、特に、生協の店舗閉店計画のある中心市街地と周辺や、またまった住宅地がある地域などを対象に、中心市街地での商業施設整備と、周辺部での移動販売事業の実施など、具体的な買物弱者対策事業を検討する必要があります。

23年度予算には「買物支援推進店」周知の予算のみ計上していますが、具体的な買物弱者対策の実施に向け、関係団体などの協議・調整を踏まえ、必要な補正予算措置を講じていきたい考えです。

中心市街地は、イトーヨーカ堂との代金決済が済むことから、2月からキッコーマン株式会社に対し二工場跡地の購入の話し合いに入りました。商業活性化施設と特別養護老人ホームの整備に向けて、本格的な作業を開始していきたく考えています。

◆愛宕駅周辺地区の市街地整備
 東地区の排水路(通称、大ドブ)は、本年度約30メートルのボックスカルバート敷設を3月中に完了



愛宕駅西口のイトーヨーカードー跡地

予定で、来年度は暫定東口駅前広場敷地内の水路改修の実施設計とともに引き続き工事予定です。

また、現在改修している排水路上部を幅員14メートル(一部区間11メートル)の地区内幹線道路として東口駅前広場への接続は、来年度から清水公園駅東地区側から計画的に実施し、24年度から駅前線の工事に着手し、駅前広場は連立事業の進捗に併せ、暫定的ですが25年度に整備予定です。

西駅前線(幅員20メートル)は、既存道路を残し北側部分の道路改良工事を実施し、既存道路部分も来年度に実施します。

また、西駅前線と北側の市道を

結念道路新設工事(幅員6メートル)は、3月中旬に完了予定で、県道拡幅は、来年度、愛宕神社から西駅前線入口までの歩道拡幅と交差点改良工事を行う予定です。

持続可能な農業施策の確立と食の安全の確保

市では、剪定枝やもみ殻、牛ふんなどを堆肥化し農地に還元する「資源循環型農業」と、農薬や化学肥料の使用を少なくした「環境にやさしい農業」を推進し、玄米黒酢米などのブランド化を進めています。

本年度のもみ殻牛ふん堆肥と剪定枝などの堆肥を混合した混合堆肥は、年間2千700トンの生産を予定し、販売量が1月末現在

で千660トンで、春先の堆肥の需要期にも対応できる生産量です。

また、今後、更に「資源循環型農業」と「環境にやさしい農業」を推進するために、市内で少なからず見受けられ煙害の問題も起こしている焼却処分される稲わらを収集し堆肥化して、農地に還元する取り組みが必要と考え、稲わら収集や堆肥の生産過程、生産可能量の検証と成分分析などの稲わらの堆肥化試行経費を、当初予算に計上しています。

◆玄米黒酢農法の特別栽培米

昨年10月から学校給食で使用し、2月からは農薬の使用量を大きく減らし、有機肥料で栽培された江川産米を使用しました。

◆ブランド農産物の認定 ちば

新市建設計画の確実な実現

エコ農産物の認証を受けたものやエコファーマーが混合堆肥を使って生産したするなど、優れた品質や特性を持った農産物を認定し、1月末現在で218人から申請を頂き、認定しています。

◆合併特例債 新市建設計画期間中に計画に記載されている合併後の自治体の一体性の確立、均衡ある発展のための公共施設の整備事業に活用できる極めて有利な起債です。本年6月で合併後8年が経過し、発行可能年度数は残り3年で、計画されている事業を確実に実施したいと考え、来年度予算で重点配分しています。

◆合併特例債 新市建設計画期間中に計画に記載されている合併後の自治体の一体性の確立、均衡ある発展のための公共施設の整備事業に活用できる極めて有利な起債です。本年6月で合併後8年が経過し、発行可能年度数は残り3年で、計画されている事業を確実に実施したいと考え、来年度予算で重点配分しています。

コミュニティ まめバス 新ルートで運行開始

4月1日

平成16年から走り出した「まめバス」は、20年秋以降の景気低迷の影響などで、ルートによっては利用者数が減少していました。そこで市では、限られた財源の中で、皆さんにより利用しやすい運行とするため、一部ルー

トの最終便と土・日・祝日の運行を取りやめる一方で、ご要望の多かった病院やスーパーなどを経由する新ルートで、4月1日から運行します。新しいルート図と時刻表は、3月15日号の市報と同時に全戸



一日乗車券(200円)も利用できます

に配布しましたが、市役所、支所、各出張所でも配布しています。
【問合せ】企画調整課

今年度までに清水公園駅自由通路、梅郷駅西口駅前広場、同東口アクセス道路、同自由通路、いちいのホール、公共施設へのアクセス道路(いちいのホール前)、関宿総合公園、消防署関宿北出張所など18事業が完了か完了予定、現在実施中が15で、早急に完成に持ち込みたいと考え予算編成しています。

◆まめバス 運行計画見直し

は、コミュニティバス検討専門委員会などで意見などを伺い、関係機関などと協議が終了、4月から新ルートで運行開始予定です。主な変更点ですが、関宿城・新

北中・新南の4ルートは、土・日・祝日の1便平均利用者数が少ないため平日のみ運行としました。ただし、関宿城ルートは、関宿城まつりの際は利用者が多く、開催日のみ臨時便を運行します。

また、乗り継ぎ券は廃止し、代わりに全ルート乗り放題の一日乗車券を大人200円、小学生と障がい者などは100円で販売します。次に、各ルートの主な変更点ですが、関宿城ルートは、やすらぎの郷に乗り入れるほか、観音前バス停を旧県道に変更します。

北ルートは、平日26便のうち12便を野田病院に乗り入れ、堤台



合併特例債でいちいのホール前も歩道を拡幅

經由は、要望の多いロックタウンを經由するルートに変更するなど、平日の便は29便から26便に、土・日・祝日は24便に変更します。新北ルートは、運行時間が6ルート中最も長いと、関宿城ルートと北ルートとの重複部分を見直し、起点を「関宿中央ターミナル」から「いちいのホール」に変更し、要望の多いベイシアとウニクスを

經由するルートに変更し、便数を1日7便から8便に増便します。中ルートは、現行の小山から船形駐在所間を運行し、北大山から目吹高根間を運行しない「小山經由」と、堆肥センター入口バス停を起終点とし、北大山から目吹高根間を運行し、小山から船形駐在所間を運行しない「木野崎經由」

の2系統の運行に変更します。

また、ロックタウンとウニクス方面を經由し清水公園駅東口に乗り入れ、買物弱者や交通弱者といわれる方の利便性を向上します。

なお、現運行便数を10便から1便減便し、「小山経由」が4便、「木野崎経由」が4便となり、最終便の1便は、愛宕駅から小間の利用者が少ないため終点を愛宕駅に変更します。

南ルートは、最終便の左回り、右回りともに老人福祉センターまで利用する方が少ないため、最終便の左回りの終点をしらすぎ通り入口、右回りの終点を梅郷11号公園に変更します。

新南ルートは、「今上経由」と要望の多い旧日光街道を經由して梅郷駅に至る「花井経由」の2系統に変更し、梅郷駅から消防南分署前の区間の運行を廃止し、みずさの街いなげや、ホームマックスを經由するルートに変更します。

追加し可決された議案

平成23年第1回定例市議会に追加議案が提出され、3月7日可決されました。

◆議案第36号 野田市教育委員会委員の任命

なお、ルートの変更で1日8便のうち、「今上経由」が4便、「花井経由」が4便となり、最終便の「花井経由」は、野田市駅から大根温泉間の利用者が少ないため、終点を野田市駅に変更します。

今後も、見直し後の運行ルールは、継続的に利用促進策を講じるとともに、乗降調査や利用分析を行い、必要に応じて再度の見直しを行いたいと考えています。

◆学校の耐震補強工事 第一中学校校舎は最終となる普通・特別教室棟を、来年度実施予定でしたが、国の22年度補正予算における緊急総合経済対策による学校耐震補強事業費交付金の内定通知があり、3月補正予算に事業費を計上し、来年度に繰越明許をお願いしています。

なお、1月17日付けで交付決定通知を受けています。また、南部小学校屋内運動場は耐震診断の結果、優先して耐震補強を進めることとし、来年度に設計、24年度に工事します。

◆小中学校のトイレ改修 2か年計画の後期分として、福田第一小学校校舎のトイレ改修を実施し、コンピュータ室のエアコン設置は、東部小と北部小の2校に設置予定です。

安全安心なまちづくりの推進

◆災害時要援護者支援計画 2月1日現在、計画に沿って取り組んでいる自治会など41、個別避難支援計画まで整備した団体が35、要援護者登録者数は255人です。

◆野田市南部安全安心ステーション（通称「南部まめぼん」） 18年10月に地域の防犯拠点として、みずき一丁目に市営交番として開設し、本年9月末で5年を経過します。開設当初は、問い合わせなどを含め地域の皆さんに利用されていましたが、最近

は、利用件数が減少し、期待された効果を上げていないことから、建物のリース期間が終了する23年9月30日をもって廃止します。なお、南部地区の新規交番の必要性は変わらないことから、現交番の移転用に梅郷駅前に取得した土地への移転が耐用年数の関係で進まないこともあり、土地の活用方策も含めて南部まめぼんの再開を検討します。

◆LED式防犯灯 明るさや作物への影響などが問題ないことが判明し、来年度新規に設置する防犯灯と既存防犯灯の器具交換など約650灯をLED式防犯灯

に切り替えて導入していきます。

◆防犯対策 野田警察署と連携し、防犯組合全支部で約2千人の参加をいただき「年末一斉パトロール」を実施し、2月10日には文化会館で、関係者を対象に「防犯合同研修会」を開催しました。

なお、支部の傘下となる自主防犯組織は2月1日現在、320自治会、全自治会の83・1パーセントで組織されています。

都市基盤・生活関連施設の整備

◆都市計画道路次木古布内線 全体整備延長763メートル、幅員16メートルで3月末には、道路築造工事が完了予定で、本工事の完了とともに供用開始すべきところですが、本路線と都市計画道路親野井羽貫線との交差点部の信号機設置が間に合わないため見合わせ、県公安委員会に信号機早期設置の要望をしています。

◆都市計画道路今上木野崎線 合併に際しての県との約束事項のうち野田市要望の第1順位に



宝珠花橋から望む整備中の次木古布内線

位置付け事業化に向けた調整が続けてきましたが、今般県から来年度に大規模公共事業等事前評価を受けた後、詳細設計を実施し、24年度から用地買収をスタートさせたいと説明がありました。

◆次木親野井土地区画整理事業の保留地処分 昨年7月に価格を見直し、公売を実施した結果、現在までに5区画処分できました。保留地処分金は、毎年度地域開発事業債の償還に充てることで予算化していますが、本年度の処分金が償還予定額を大きく上回ったため、来年度の償還を本年度に全額繰上償還したいと考え、議会の次木親野井特別会計補正予算に提案しています。

なお、事業債の償還に一応の区切りがついたため、同地区の保留

地処分は、地価の動向が不明瞭であることや周辺土地取引への影響などを考え、しばらく見合わせたいと考えています。

◆川間駅のバリアフリー化
予定どおり工事が進み、3月8日には供用開始予定です。

北口の階段入口右側と、南口の交番裏手に地下道に降りるエレベーターを、さらに地下道から改札に上がる階段の向かい側に、改札に上がるエレベーターを設置し、トイレ改修、多機能トイレの設置、改札口からホームへのスロープを設置しています。

福祉・医療の充実

◆障害者就業・生活支援センター事業 県は、千葉労働局との協働で、障がい者の就労や継続就労には身近な地域での支援体制の確立が不可欠として、県内16か所の障害保健福祉圏域ごとに「障害者就業・生活支援センター」の設置を進めています。

この程、野田圏域も含めた未設置圏域における当該事業の受託希望団体の公募があり、野田圏域では、障害者自立支援法に基づき生活介護や共同生活介護、就労移行支援事業に積極的に取



川間駅を高齢者や障がい者にも便利な駅に

り組んでいる社会福祉法人「はーとふる」が応募をしました。県は、相当程度の就労支援実績が委託先の要件であるため、要件が整った時点で「はーとふる」に委託していくこととなりました。

「はーとふる」では、要件を満たすため、まずは「障がい者相談支援事業」を開始し、就労支援も早期に実績を上げ、要件が整い次第「障害者就業・生活支援センター事業」を受託したいと考えて、市に対し、活動拠点場所の提供と就労支援連携の協力依頼があり、県からも全面的な協力依頼があったところです。

障がい者の地域生活で就労は非常に重要ですが、市としては、19年から市が取り組んでいる就労支援と「はーとふる」の当該事

業の相互連携で、さらなる障がい者の支援強化を図るべく、事業受託に積極的に支援していきたいと考え、事業の拠点として本庁舎1階の元収入役室を4月から使用許可することとしました。

◆第4期シルバープランで設定した地域密着型サービス 桜台地区の認知症デイサービスが3月開所予定です。

本年度の公募に、グループホームが宮崎、瀬戸、東宝珠花地区に1か所ずつの計3か所、小規模多機能型居宅介護が東宝珠花地区に1か所、合計で4か所の応募があり、すでに事業者の選定をし、来年度に施設整備が行われます。

なお、応募のない小規模特別養護老人ホーム3か所、認知症デイサービス1か所、小規模多機能型居宅介護1か所も、引き続き募集し、第4期シルバープランの計画期間内での整備を目指します。

◆広域型の特別養護老人ホーム 21年に国が示した介護基盤の緊急整備の方針から次期計画の前倒しをし、本年度中里地区の特別養護老人ホーム松葉園で40床の増床が完了し、今春4月から90床の施設として事業運営予定、また、山崎地区での来年度70床の整備に向けて、社会福祉法人法師会が、現在

県と事前協議を進めています。

◆介護老人保健施設 医療法人社団葵会が、昨年末に調整区域内の建築許可を取得し、現在、中里地区で定員100床の施設整備の諸手続を進め、開所は、本年11月を予定しています。

◆子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン接種の無償化 昨年10月15日から、保護者の

経済的負担を軽減するため、ヒブと子宮頸がんワクチン接種費用の半額相当額を市独自に助成してきましたが、国が11月に22、23年度限りの措置とし無償化打ち出したため、本年1月25日から、新たに小児用肺炎球菌ワクチンを加え3種類のワクチン接種費用の全額無償化を実施しました。

すでに市の助成を受けてヒブ、子宮頸がんワクチンを指定医療機関で接種された方には、22年10月15日にさかのぼり自己負担分を助成することとしました。

また、子宮頸がんワクチンの助成対象者は、小学5年生から中学3年生に相当する年齢の女性としていましたが、来年度からは、国の実施要領にあわせて、中学1年生から高校1年生に相当する年齢の女性と改めます。ただし、すでに市の助成を受け、接



入所希望者の待機状態改善へ(写真は松葉園)

種2回目、3回目が残る小学校6年生は特例として無償とします。

◆「HTLV-1(ヒト白血ウイルス型)抗体検査」と「クラミジア検査」 県医師会と市長会で調整が整ったため、市では、医療機関などと調整し、来年度から妊婦健康診査の中で実施します。

◆妊婦の歯周疾患検診 節目の年齢に実施でしたが、妊婦の健康管理の一環のため、来年度から妊婦歯周疾患検診を実施します。

◆口腔がん検診 野田市歯科医師会が自主事業として18年度から実施し、毎年実績を上げていくことから、市としても補助金で当該事業の継続実施を促し、市民の健康維持を図る考えです。

◆キッコーマン総合病院の新病院建設 付替道路の整備も順調

に進み、本体工事は、予定どおり本年3月には着工、24年6月に竣工し同年9月から診療開始予定です、いずれも順調とのことですよ。

教育の充実と

青少年健全育成の強化

◆**学力問題** 各学校が実態に応じて、学力向上対策を講じていますが、客観的な検証が必要と考え、学力向上専門委員を委嘱し、外部の方の厳しい目で、市全体で実施してきた施策を含め、各学校の対策を客観的に精査・再点検していただき、より有効な対策立案の提言を頂く予定です。

また、二学期制導入やその他の

施策で学習時間を増やす努力をしてきましたが、来年度から小学校で新学習指導要領が完全実施され学習内容が増え、24年度からは中学校でも増加します。

増加する学習内容に対処するため、学習時間の確保が必要なため、現行制度の中で可能な限りの学習時間数の増加を図りたいと考えていますが、あわせて、現法制度ではできませんが学校週5日制の在り方も含めて学力向上専門委員の検討課題として取り上げていただきたいと考えています。

◆**学校の荒れ** 9月以降、市内では生徒指導上の問題が発生しています。いわゆる反社会的な

行動をとる生徒により、学習が成立しない状況が学級を超え、学年全体あるいは、学校全体がそうした状況に至った学校もあります。

さらに、その動きが他校に波及しています。11月から県のスクールサポーターを導入するなど、関係諸機関との連携協力で、現在は落ち着きが見られますが、予断は許されません。

市独自策として来年度は2名の「スクールサポーター」を直接雇用し、支援が必要な学校に配置する体制を確立します。同時に、学校、学級の荒れで被害を受けたり心理的なストレスを感じたり、直接間接に被害に遭った児童生徒・保護者、教職員の心のケアのため、「スクールサポーターカウンセラー」を1名雇用し、該当する学校に配置し、必要経費を23年度予算に計上しています。

2歳未満の乳幼児に

指定ごみ袋を加算



市では、平成9年度から、1歳未満の乳児を養育する世帯に「指定ごみ袋引換券」40リットル袋30枚分を加算して配布しています。

なお、21年4月2日から23年3月31日までに出産した乳幼児を養育する世帯には、4月中に40リットル袋30枚分の引換券を送付します。

◆**新不燃物処理施設建設工事** 高度技術提案型総合評価方式一般競争入札を採用し、「野田市新不燃物処理施設総合評価方式入札審査委員会」で、落札候補者選定の審査結果、極東開発工業株式会社を落札者と決定し、今議会に

環境の保全

◆新不燃物処理施設建設工事

高度技術提案型総合評価方式一般競争入札を採用し、「野田市新不燃物処理施設総合評価方式入札審査委員会」で、落札候補者選定の審査結果、極東開発工業株式会社を落札者と決定し、今議会に

契約締結議案を提案しています。議決を頂き、都市計画決定などの手続を進め、来年度早々から実施設計に入りたい考えです。



新不燃物処理施設建設予定地(目吹地先)

◆**新清掃工場** 1月15日に中里上自治会館で、自治会役員と反対策協議会役員の方々と私との話し合いの場を設けていただき、「現候補地は一度白紙撤回し、改めて、現候補地も含めた市内全域を対象として、新清掃工場の建設候補地を選定していく」旨説明しました。

当該候補地の選定は、①工業系用途地域又は市街化調整区域内にある、②住居系市街地や将来市街地になる区域に近接しない、③都市計画決定されている他の都市施設に影響しない、④学校、保育所、病院などが敷地境界からおおむね100メートル以上離れて

いる、また、周辺100メートル以内に住宅がない、⑤主要な搬出入路は原則として幅員6メートル以上の舗装道路である、⑥主要な搬出入路は原則として通学路と重複しない又は歩道が設置されている、⑦用地交渉の際の地権者数が少ない、⑧運搬効率が良いことという8つの選定基準を設け、候補地をあたったところ、全ての基準を満たしたのが中里工業団地内の土地で、さらに土地所有者の協力も得られる見込みが立ったということで、中里上自治会との話し合いに入らせていただいた経緯からも、最適地と考えています。中里上自治会からは、選定基準に適合する適地は他にもあるだろうとのご意見を頂いていますので、8つの選定基準を土台としつつ、若干の必要な見直しを行った上で、中里工業団地内の土地も含めた市内全域を対象に、新清掃工場の建設候補地を選定していきたいと考えています。

新たな建設候補地選定の全体スキームは、新清掃工場建設のためには、ごみの3R(発生抑制、再使用、リサイクル)に対する市民全体の理解と協力が重要で、特にごみの発生抑制は清掃工場の整

備規模にも影響するので、全市民
的な取り組みが必要と考えてい
ますが、中里上自治会からも、
「清掃工場の建設に当たっては、
もう1歩踏み込んだごみ減量化
をし、施設をコンパクトにするこ
とが重要でないか。基本はごみを
出さないようにすることが大切
である。」とのご意見を頂いてい
るため、新清掃工場建設を全市民
的に審議するための審議会設置
を検討し、6月議会に設置条例案

を提案したいと考えています。
審議会では、建設候補地の選定
基準と候補地の選定のみでなく、
地元還元対策や工場の負荷を軽
減するためのごみの発生抑制策
など新清掃工場建設に関する全
市民的コンセンサスを得るため
の審議をしていただきたいと考
え、委員も、自治会連合会、廃棄
物減量等推進員の代表のほか、市
民公募委員を中心に考えていま
すが、全市民的な審議とするため

4月1日

学童保育所3か所と 民営保育所開設



市では、全国的に少子化、核
家族化が進む中で、休日保育
やファミリー・サポート・セン
ター事業など、子育て支援に積
極的に取り組んできました。
また、過密化状態となつて
いる学童保育所での児童の安
全を確保しようと、小学校の
校庭や余裕教室を活用して、
昨年10月に5か所、11月に3
か所の第二学童保育所を新設
し、さらに4月からは、宮崎
第二、みずき第二、南部第三の

3か所を新たに開設します。
一方、「新エンゼルプラン」
に基づき、保育所の待機児童
を解消しようと、民間活力の
導入による保育所整備も進め、
4月1日、新たにアスク川岡
保育園（尾崎853-1・スーパ
ーマーケット2階の一部）が開
設します。
定員は60人で、保育時間は
7時から20時までです。
【問合せ】学童保育所は児童
家庭課、保育所は保育課

には、市民の代表である市議会議
員の皆さんにもご参加いただ
くことが重要と考えますので、「審
議会委員への議員の参加は基本
的に辞退する」とした過去の経緯
は重々承知してはいますが、例え
ば、各会派の代表の方にご参加
いただくと、ご検討いただけ
れば幸いです。

候補地選定は、現在、2段階の
審議を考え、第1段階では、複数
の候補地を選定し、各候補地の
環境アセスメント実施後、審議会
として最終的な候補地を選定し
ていただきたいと思います。
◆有限会社柏廃材処理センター
付近での排ガス問題 県の調査
は、これまで積み上げてきた結
果を基礎に、引き続き発展的に
塩化水素などの無機性ガスやV
OC（揮発性有機化合物）の各種
測定が実施されています。

本年2月には、立ち入りによる
ばい煙測定と廃棄物庫内や工場
敷地境界、周辺地域を対象とした
VOC分析、センター周辺1キロ
メートルまでの範囲で大気中塩
化水素濃度の測定が実施され、現
在、確認作業が行われています。
原因物質の特定が急がれます
が、昨年12月に実施した市独自の
測定でも、大気中に0.007ppm

程度の塩化水素が検出され、県で
も当該物質は重点的に検証を行
つていく方針が示されています。

なお、市で設置を進めている
大気測定局は、年度内に完成を予
定し、4月から本格的に塩化水素
の測定を実施していきたい考え
で、2か所目の大気測定局を本
年秋を目途に建設を進めます。

◆子育て支援の一環としての紙
おむつ対策 1歳未満の乳児を
養育している世帯を対象に指定
ごみ袋引換券を加算して支給し
ていましたが、1歳では紙おむつ
がとれないので対象年齢を引き
上げてほしいという要望に応え、
来年度から2歳未満に拡充して
支給していきたい考えです。

行政改革の徹底

◆指定管理者制度 23年度に新
たに導入する小ホールを含む野
田公民館と中央コミュニティ会
館は、公募で8者から応募があ
り、選定委員会での審議の結果、櫻
のホール活性化共同体を候補者
に選定し、同じく23年度に導入
する総合公園は、審議の結果、
引き続き財団法人野田市開発協
会を候補者に選定しました。
24年度導入する花輪保育所は、

3者から応募があり、審議の結
果、株式会社日本保育サービス
を候補者に選定しました。

なお、3施設とも指定管理者
の指定の議案を今議会に提案し、
公契約条例第15条の規定に基づ
き、募集要項で市が設定した職
種別賃金の最低基準を満たして
いることを確認しています。

◆附属機関の統廃合 情報公開
不服審査会と個人情報保護審議
会は、行政不服審査法に基づく不
服申し立てに対し、処分庁からの
諮問を受けて決定または裁決を
行う機関で、現在、同一の委員を
委嘱していることから統合し、今
議会に条例案を提案しています。

また、情報化推進協議会は、平
成年10月に野田市情報化推進
基本計画の樹立に関する調査研
究と情報関係ニューメディアの
高度かつ有効利用の推進を目的
に設置され、2年9月に「本市に
おけるCATV事業の主体は民
間主導型の第三セクターが望ま
しい」との答申が行われました。
13年には総合計画でCATV
事業のスタンスを第三セクター
方式から民間活用の方針転換を
行い、その後、17年9月から民間
事業者のCATVサービスが開
始され、同協議会の設置目的は



過密化解消に向けて(写真は宮崎第二学童)

達成されたため今議会に同条例の廃止条例案を提案しています。

◆学童保育所の整備 4月開設予定の宮崎、みずき、南部の新設学童保育所は、1年生から3年生までの全児童を対象に保護者説明会を開催し、新設学童保育所の概要、入所手続と運営ルールを説明し、保護者からは、既存学童保育所との相違点、送迎時の駐車場所、建物の構造、設備などの質問などがありました。

なお、入所希望児童は、開設前でも、新設学童に配属される指導員が児童や保護者と面会して情報交換をするなど、スムーズに保育に入れるような措置を講じます。

昨年10月と11月に開設した学童保育所を含め、新設学童に関する11小学校区の本年4月の入

所申込状況は、既存と新設のいずれの施設を利用するかは保護者が自由に選択できることから、受付期間の終了した2月10日現在で既存学童が478人に対し、新設学童が217人となっています。

なお、公設の宮崎とみずきの新設学童保育所は、今議会に係条例案を提案しています。

諸般の報告

大幅な増とされています。

また、対象業務の拡大として、新たに本庁舎の電話交換、受付と案内業務(1時間当たり千円以上)と本庁舎の警備と駐車場の整理業務(1時間当たり950円以上)を公契約条例の対象とし、さらに賃金水準の低い清掃業務は、予定価格1千万円未満ですが、保健センターなどの清掃業務を対象とすることとしました。

◆住民投票条例 22年12月16日から23年1月17日まで、条例案のパブリック・コメント手続を実施しましたが、国が住民投票条例の法制化を含む地方自治法の一部改正案を、現在開会中の通常国会に提案するとの動きもあるので、状況を見極めることとし、必要性を判断して今後の議会に条例案を提案したいと考えています。

◆公契約条例 昨年9月議会で条例の一部を改正し、業務委託契約にも導入することとした来年度の職種別賃金は、施設の清掃業務は本年度と同じ1時間当たり829円以上ですが、施設設備の運転管理と保守点検は千480円以上、文化会館の舞台設備の運転管理は千円以上と、本年度と比較して

本年度の状況ですが、業務委託契約16件、工事2件の、中間報告の時点で適用労働者数は、業務委託207人、工事36人で、適正に賃金が支払われていることを確認していますが、本議会に契約締結の議案を提案した新不燃物処理施設建設工事請負契約は、下請負の重層構造が問題となっており建築工事であることから、条例の適正運用の点では、これから本番であると認識しています。

なお、23年度は、現在のところ工事の対象本数は未定ですが、業務委託は16件を予定し、改正条例に基づき、継続雇用確保の観点から、原則として期間を5年とする長期継続契約にしたい考えです。

また、浅間排水ポンプ場建設工事の委託は、公契約条例の直接の適用はありませんが、日本下水

道事業団との間で「野田市公共下水道浅間排水ポンプ場の建設工事委託に係る入札等事務手続に関する覚書」を1月27日付けで締結し、実質的に条例適用に準じた取り扱いとしています。

◆旧公営住宅の道路寄附に係る 谷団地と上花輪香取前団地は、市が借地し、道路位置指定を受け、昭和28年から29年にかけて建設した公営住宅ですが、当時の入居者からの要望で、45年3月31日限りで公営住宅の用途を廃止し、入居者に建物を払い下げ、その際、市と地権者と居住者の3者間で、市が地権者から借地し、居住者に転貸することを内容とする賃貸借契約を締結し、市が地権者に地代を支払い、同額となるよう各居住者から地代を納めてもらう形で契約更新してきました。

しかし、払い下げから40年以上経過する間に、柳沢畔ヶ谷団地ではブロック塀が建てられ、上花輪香取前団地では生垣や樹木が茂るなど、道路位置指定に規定する

幅員や隅切りが一部分で確保できない状態になり、現在に至っていますが、この間に、市担当が居住者に塀などの撤去を指導した記録は確認できませんでした。

このような状況の中、両地権者から団地内の位置指定道路を市に寄附したいとの要望が出され、市担当では、幅員などが確保されていないことを理由に寄附は受けられないとしていましたが、これまでの経過から、市として責任を持って対処すべきと考え、弁護士に相談したところ、地権者に対する一義的な責任は借地人の市にあるため、道路寄附の障害となる塀や生垣などの撤去を公費で行うこともやむを得ないのとこととでしたので、23年度当初予算案に係る予算を計上しています。

- 寄 附**

 - ◆社会福祉施設整備基金指定寄附金…▶41万4,726円=野田ガス株式会社取締役社長今成英明様(宮崎)
 - ▶10万円=野田商工会議所女性会様(中野台)▶10万円=良恵男会会長小澤克夫様(山崎)
 - ◆公立保育所に…▶保育遊具12個(12万6,000円相当)=社団法人中山馬主協会会長西川賢様(船橋市)
 - ◆交通安全対策指定寄附金…▶10万円=株式会社井上オート様(下三ヶ尾)
 - ◆災害時の非常用飲料水として…▶ペットボトル入り飲料水5,000本(60万円相当)=利根コカ・コーラボトリング株式会社代表取締役社長マイケル・クームス様(中根)

◆自治会長会議などの訴訟 20年1月25日に皆川氏ほか2人が

ら千葉地方裁判所に訴状が提出され、口頭弁論が2回、弁論準備手続が14回開催され、本年2月1日「原告の請求を棄却する。訴訟費用は原告の負担とする。」との判決が出されました。

司法の場で、自治会長会議などに関する市の主張が正しいと認められたこととなります。

訴訟は、原告が19年度野田市自治会長会議のため支出した費用と野田市自治会連合会への19年度補助金のうち総会記念品代に充てられた部分が違法としたもので、自治会長会議が慰安ないし懇親を目的とした温泉旅行とした主張や総会記念品の必要はないなどの主張がされていました。

判決では、自治会長会議は、研修で市政の現状の説明を直接行い、市が作成した洪水ハザードマップを紹介し、洪水が発生した場合に要援護者を把握するために自治会長に協力要請などがなされていることが認められ、視察も、指定管理者制度を先行して取り入れた施設の実態を知るためのもので、2日間の日程のうち、観光として時間を使った事情も認められず、会議終了後行われた懇親会も、各自が自由に過ごしている時間に行われ、自治会長等負担

金が懇親会費に充当されているため、このような会議などを行うことは、特段違法でなく、裁量で行い得るものと判断されました。

さらに、総会記念品も、自治会連合会の目的達成のため、煩雑な事務を地域住民のため日々こなしている自治会長などに、自治会連合会から1年間の労をねぎらい、感謝の意を表するため記念品を贈呈することは、自治会連合会の目的に沿った財源の使用といえ、補助金が違法に使われたとはいえないと判断されたものです。

なお、原告から控訴期間内に控訴状が提出されなかったため、判決どおりに市が勝訴した形で本訴訟は終了しました。

◆**国勢調査の結果** 人口と世帯数は、2月9日に県から速報が公表され、市の人口は15万5千446人、世帯数は5万8千40世帯で、前回、17年の国勢調査と比較すると、人口で4千206人の増、世帯数では5千693世帯の増でした。

◆**弓道場建設工事** 春風館道場内駐車場跡地に4月1日の開場に向け、工事を進め、今議会に関係条例案を提案しています。

◆**北部小学校の学級増への対応** 第3プレハブ校舎(普通教室4

教室)とプレハブ給食配膳室を設置しました。給食配膳室は、北部小の給食調理食数では不足する分を、北部小と同じ食材、同じ献立の給食を隣接する七光台小で調理し、専用の運搬車で温かいうちに北部小に搬送する「親子給食方式」を実施するための受入施設で、新学期から親子方式を円滑に実施する準備を進めています。

◆**市制施行60周年記念事業** 市民提案事業は2月20日現在で23事業のうち、20事業が実施済みで、冠事業は29事業を決定し、27事業が実施されています。

市が行う冠事業は、1月15日から28日まで鈴木貫太郎記念館で特別展「新収蔵品展」を開催し、入館者数は千43人で、併せて、1月15日に関宿総合公園体育館で実施した平和講演会では、作家の半藤一利氏の「鈴木貫太郎元首相がもたらした平和について」の講演に約250人が来場しました。

また、もう1つの市実施の冠事業である「NHKのど自慢」は、ゲストに北島三郎さん、都はるみさんを迎え、1月30日に文化会館で実施され、250組の予選を勝ち抜いた20組が得意の歌を披露する姿や、熱気あふれる会場の様子が12時15分から13時まで全国に



半藤氏の講演では鈴木貫太郎翁の功績が語られた

◆**野田地域職業訓練センター**

市が建物を無償で譲り受け、今後も地域の職業訓練の拠点として活用する方針で3月中の引き渡しに向け、雇用・能力開発機構との諸手続を進めています。

センターの管理・運営は、土地とともに施設を市の普通財産に位置付け、職業訓練法人野田地域職業訓練協会に無償貸付し、市が商工会議所と運営費補助を行うことで、運営を継続していただくため、今議会に財産の無償貸付の議案を提案しています。

◆**パーソナル・サポート・サービス・モデルプロジェクト事業** 昨年12月10日に国の「セーフティ・ネットワーク実現チームにおけ

る実施地域の選定作業」にて、全国13件の1つとして野田市が選ばれました。

現在、新年度早々の求職者総合支援センターの開設に向け、モデル事業の共通認識を図るとともに、専門相談や就労相談への橋渡しなど、連絡・調整役として、ハローワークをはじめとした関係機関で構成する「野田市パーソナルサポートサービス連絡会」を開催し、準備を進めています。

なお、モデル事業の実施に当たり、本年度中の業務委託契約の締結が条件であることから、今議会の補正予算に債務負担行為の設定と新年度予算案にモデル事業実施の予算を計上しています。

◆**女流名人位戦** 1月30日、関根名人記念館対局室で、ユニバーサル杯第37期女流名人位戦五番勝負・第2局が、里見香奈女流名人と挑戦者の清水市代女流六段とで行われ、大熱戦の結果、里見香奈女流名人が勝ちました。

◆**消防関係** 消防指令業務の共同運用は、松戸市消防局が整備主体となり、25年4月からの共同指令センター運用開始に向け、「松戸市はから市消防指令事務協議会規約(案)」がまとまりましたので規約案を今議会に提案しています。

合併特例債活用の15事業や

地域職業訓練センター運営など

さらなる行政改革で厳しい財政状況に対応

一般会計や特別会計など総額821億8千619万3千円とする平成23年度予算が、第1回定例市議会で審議されました。必要な財源の確保が厳しい状況の中で、合併特例債活用の15事業や地域職業訓練センターの運営などに取り組みつつ、さらなる行政改革を進め、経費の聖域なき見直しを行い、一般会計は対前年度比で6パーセント増の47億1千700万円となりました。本号では概要をお知らせします。

■予算規模

単位：千円、%

区分	平成23年度 当初予算	平成22年度 当初予算	増減額	増減率	
一般会計	47,117,000	44,466,000	2,651,000	6.0	
特別会計	国民健康保険計	18,327,100	18,095,000	232,100	1.3
	下水道事業計	3,647,000	3,249,000	398,000	12.2
	老人保健計	0	18,800	△18,800	皆減
	用地取得計	202,000	160,000	42,000	26.3
	介護保険計	7,281,000	6,890,900	390,100	5.7
	次木親野井特定土地地区 画整理事業特別会計	403,300	413,000	△9,700	△2.3
	後期高齢者医療計	1,082,600	1,194,400	△111,800	△9.4
	小計	30,943,000	30,021,100	921,900	3.1
	水道事業会計	4,126,193	3,983,920	142,273	3.6
	合計	82,186,193	78,471,020	3,715,173	4.7

△は減を表す

■市税の内訳

単位：千円、%

区分	平成23年度 当初予算	構成比
市民税	9,387,250	42.6
固定資産税	10,375,709	47.2
軽自動車税	221,896	1.0
たばこ税	941,782	4.3
特別土地保有税	186	0.0
都市計画税	1,084,387	4.9
合計	22,011,210	100.0

平成23年第1回定例市議会で、23年度の一般会計や6つの特別会計などの予算が可決されました。それぞれの予算は、一般会計が47億1千700万円、対前年度比で6パーセントの増、6つの特別会計が39億4千300万円、3・1パーセントの増、水道事業会計が41億2千619万3千円で3・6パーセントの増となり、全体で82億8千619万3千円、4・7パーセントの増となりました。



地域職業訓練の拠点として運営を継続

一般会計の歳入では、市税は法人市民税と固定資産税の増が見込まれるものの、厳しい雇用情勢から、個人市民税6億5千355万円の大減が見込まれ、全体として4億6千942万円の大減となる見込みです。

一方で、地方交付税は10億7千93万円の増、国庫支出金については生活保護費、子ども手当等の歳出の増に伴い12億2千920万円の増はあるものの、自動車取得税交付金は3千293万円の減などが見込まれ、必要な一般財源の確保が厳しい状況にあります。

しかし、23年度は、6月で合併後8年を迎えるとともに、20年度から後期基本計画としてスタートした総合計画に沿って、合併時に市民に約束した「行政

サービスは基本的にその水準を落とさない」という新しい野田市の行政運営の基本的な考えのもと、将来を見据えた予算編成となるように、行政改革の実施計画である「集中改革プラン」を確実に進め、経費の聖域なき見直しを行い、「市民が本当に合併してよかったと思えるまちづくり」を目指します。

■主な事業

◎総務費

コミュニケーションバス運行事業／市民便利帳作成事業／住民基本台帳法の改正に伴う電算機使用料／野田公民館及び中央コミュニケーション会館指定管理料など

◎民生費

◆社会福祉関係＝福祉のまちづくり事業／障がい者施設支援給付費／障がい者総合相談・就労支援センター事業／国民健康保険税の税率改定幅を抑制するための制度外繰出金の増額／島会館冷暖房設備事業など

◆高齢者福祉関係＝地域密着型介護基盤緊急整備補助金／緊急雇用創出事業臨時特例基金事業での地域包括支援センター介護支援専門員賃金など

◆児童福祉関係＝昨年12月から

■歳入(一般会計)

単位:千円、%

区 分	平成 23 年度 当初予算	構成比	平成 22 年度 当初予算	増減額
市 税	22,011,210	46.7	22,480,637	△ 469,427
地 方 譲 与 税	458,000	1.0	452,800	5,200
利 子 割 交 付 金	53,265	0.1	59,918	△ 6,653
地 方 消 費 税 交 付 金	1,309,400	2.8	1,157,382	152,018
配 当 割 交 付 金	22,496	0.0	21,584	912
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	13,955	0.0	12,500	1,455
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	184,363	0.4	194,100	△ 9,737
自 動 車 取 得 税 交 付 金	156,187	0.3	189,112	△ 32,925
地 方 特 例 交 付 金	268,000	0.6	257,867	10,133
地 方 交 付 税	4,101,327	8.7	3,030,393	1,070,934
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	23,196	0.1	24,399	△ 1,203
分 担 金 及 び 負 担 金	567,397	1.2	566,805	592
使 用 料 及 び 手 数 料	1,163,406	2.5	1,237,308	△ 73,902
国 庫 支 出 金	6,429,698	13.6	5,200,495	1,229,203
県 支 出 金	2,945,186	6.3	2,441,345	503,841
財 産 収 入	10,768	0.0	61,740	△ 50,972
寄 附 金	10,105	0.0	10,105	0
繰 入 金	693,118	1.5	690,467	2,651
繰 越 金	850,000	1.8	750,000	100,000
諸 収 入	1,132,723	2.4	1,177,343	△ 44,620
市 債	4,713,200	10.0	4,449,700	263,500
歳 入 合 計	47,117,000	100.0	44,466,000	2,651,000

△は減を表す

■歳出(一般会計)

単位:千円、%

区 分	平成 23 年度 当初予算	構成比	平成 22 年度 当初予算	増減額
議 会 費	446,529	0.9	358,854	87,675
総 務 費	4,517,370	9.6	4,459,997	57,373
民 生 費	17,573,470	37.3	15,194,122	2,379,348
衛 生 費	3,846,757	8.1	4,084,449	△ 237,692
労 働 費	101,045	0.2	85,680	15,365
農 林 水 産 業 費	742,843	1.6	827,346	△ 84,503
商 工 費	455,318	1.0	498,913	△ 43,595
土 木 費	7,078,632	15.0	6,692,595	386,037
消 防 費	1,738,259	3.7	1,691,871	46,388
教 育 費	4,716,222	10.0	4,741,349	△ 25,127
災 害 復 旧 費	2	0.0	2	0
公 債 費	4,937,881	10.5	4,913,143	24,738
諸 支 出 金	790,658	1.7	748,676	41,982
予 備 費	172,014	0.4	169,003	3,011
歳 出 合 計	47,117,000	100.0	44,466,000	2,651,000

△は減を表す

制度が拡充された子ども医療費助成事業費を衛生費から組替え計上/子ども手当/養育者支援手当/学童保育所管理運営委託費の増額/保育所緊急整備事業補助金など

◆**衛生費**
保健衛生関係Ⅱ妊婦一般健康診査にH T L V ー 1 抗体検査等の追加/子宮頸がんワクチン予防接種委託料など

◆**清掃関係**Ⅱ不燃物処理施設建

設事業/緊急雇用創出事業臨時特例基金事業での不法投棄巡回及び収集運搬業務委託料など

◎**労働費**
無職職業紹介相談員賃金/職業訓練法人野田地域職業訓練協会補助金/緊急雇用創出事業臨時特例基金事業でのパーソナル・サポート・モデルプロジェクト事業委託料など

◎**農林水産業費**
農産物ブランド化の確立に向

けた取組の一環として玄米黒酢農法補助金/混合堆肥の運搬散布等の費用/稲わら牛ふん堆肥の試験生産にかかる費用など

◎**商工費**
原油価格高騰対策等利子補給金/企業誘致奨励金など

◎**土木費**
道路橋りょう・河川関係Ⅱ浸水対策として排水整備事業に重点配分/合併関連事業での船形吉春線道路改良や江戸川左岸連

絡道路をはじめとする生活道路等整備事業/六丁四反水路改修事業/舗装新設、河川整備事業/緊急雇用創出事業臨時特例基金事業での道路後退整備事業調査業務委託料など

◆**区画整理関係**Ⅱ愛宕駅周辺整備事業/野田市駅西土地区画整理事業/梅郷駅西土地区画整理事業/東新田土地区画整理事業など

◆**街路関係**Ⅱ梅郷西駅前線道路改良事業/鉄道高架事業/合併

関連事業での愛宕駅東口交通結節点改善事業、川間駅北口駅前広場整備事業など

◆**自然環境保護関係**Ⅱ江川地区自然環境整備事業/ふるさと雇用再生特別基金事業での江川地区自然環境維持管理業務委託料など

◎**消防費**
化学消防ポンプ自動車購入費/消防団分団器具置場新築工事/消防救急無線デジタル化県域共同整備費など

◎**教育費**
学校関係Ⅱ合併関連事業でのトイレ改修事業、コンピュータ教室空調設備設置工事/学力向上専門委員、スクールサポーター配置事業/緊急雇用創出事業臨時特例基金事業でのICT支援員活用事業/スクールサポーターカウンセラー配置事業/学校図書室蔵書整理事業/5年生算数指導助手配置事業など

◆**社会教育・保健体育関係**Ⅱ中央公民館空調設備更新工事/総合公園体育館クライミングウオー

ル改修工事/関宿総合公園クラウドゴルフ場拡張工事/緊急雇用創出事業臨時特例基金事業での埋蔵文化財整理作業委託料など

【問合せ】財政課

4月1日から

計画や大綱がスタート

市では、新たな環境課題や児童虐待問題に対応しようと、「環境基本計画」と「子育て支援・児童虐待防止総合対策大綱」を見直すため、パブリック・コメント、審議会や協議会の審議を経て、4月1日からの新しい方針を策定しましたのでお知らせします。

◆環境基本計画

市では、平成11年3月に策定

した「野田市環境基本計画」に基づき、環境保全施策を総合的かつ計画的に進めてきました。

しかし、計画期間が22年度で終了することから、昨年2月、「野田市環境審議会(出口浩会長)」に、同計画の改訂を諮問し、2月25日、同審議会から答申がなされました。

答申を受け、3月末に改訂した「野田市環境基本計画」では、

監査結果

◆定期監査結果

平成22年度の定期監査の結果は次のとおりです。

【期間】平成22年9月8日～23年2月22日

【対象部局】企画財政部、消防、保健福祉部、児童家庭部、土木部、会計管理者、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局、水道部、都市部、議会事務局、民生経済部、生涯学習部、学校教育部、環境部、総務部

【監査の結果】財務に関する事務の執行は、おおむね適正であると認められた。

なお、職員一人ひとりがコスト意識を持つこと、また、財務事務の執行は条例規則に従い適正に処理される必要があることから、いくつか改善を要すると思われる事項についての検討を要望する。

【監査委員】染谷肇・野口義雄

※全文は、市役所「いちいのホール」の行政資料コーナーや市ホームページで閲覧できます

【問合せ】監査委員事務局

これまでの環境基本計画を継承しつつ、生物多様性の確保、循環型社会の構築、地球温暖化の防止など、新たな環境課題への確に対応していくこととしています。

◆子育て支援・児童虐待防止総合対策大綱

児童虐待の未然防止や早期発見と保護などに対応しようと、14年2月に「野田市子育て支援・児

童虐待防止総合対策大綱」を策定し、児童相談係やSOS電話の設置などに取り組んできました。市では、国の法改正と虐待による重大事例の検証結果報告などを踏まえて、「野田市要保護児童対策地域協議会(栗原恪直会長)」に、同大綱の見直しを検討いただき、3月1日、了承をいただきました。

3月末に策定した同大綱では、「児童の安全を最優先する」「方針を明記し、保護者の虐待の悩みや育児不安を解消し、子育て力向上を目指す支援プログラムや、虐待を受けた子どもの支援体制を整備することとしています。」

千葉県議会議員選挙

4月10日日は投票日

【投票時間】7時～20時

【開票】21時15分～野田市総合公園体育館で

任期満了に伴う千葉県議会議員選挙が、4月10日(日)に行われます。皆さんの意思を県政に反映させる貴重な機会です。棄権せず、各候補の政策や意見などをよく聞いて、必ず投票するようになしてください。

【投票できる方】平成3年4月11日までに生まれた方で22年12月31日以前から野田市に住んでいる方か、ほかの市区町村から転入し、22年12月31日以前に野田市に転入の届出をした方

なお、23年1月1日以降に千葉県内から野田市に転入届出をした方は、市内では投票できませんのでご注意ください。

【投票所入場整理券】郵送で配布。圧着式のがきで4人連記式のため、はがき裏面の左下の角から開いて各自切り離し、本人が投票所へ持参

期日前投票と不在者投票

期日前投票と不在者投票の期間は、4月2日(土)から9日(木)



投票状況はホームページでも

での8時30分から20時までで、場所は、市役所2階中会議室といちいのホール4階(関宿コミュニティ会館集会所3)です。なお、本人の投票所入場整理券をご持参ください。

第7投票所が東部中体育館に

東北地方太平洋沖地震で被災された方の避難場所として施設を使用するため、第7投票区の投票所を「東部公民館」から「東部中学校体育館」に変更します。

【問合せ】選挙管理委員会

4月1日から一部公共施設を 照明など使用制限で閉館へ

東北地方太平洋沖地震の影響を受けて、東京電力による「計画停電」が実施されています。

市では、節電対策として、3月

18日から公共施設の一部休館のほか、七光台駅・清水公園駅・梅郷駅の自由通路の照明減やエスカレーター停止を行ってきまし

たが、4月1日からは照明を使用しないことなどを条件に施設を開館します。電力が安定供給されるまでは夜間の閉館や自由通路の節電を継続しますので、皆さんのご理解をお願いします。

◆東部公民館を避難所に

市では、他県の被災者支援

として、東部公民館に定員50人の避難所を設置しました。

個人や各種団体など多くの皆さんから食材や生活用品の提供などのご支援をいただきました。あらためてお礼申し上げます。

【問合せ】自由通路とエスカレーターは管理課、避難所は臨時広域災害支援対策本部 ☎7123-11071

■施設一覧

施設名	問合せ先
南・北・関宿コミュニティ会館	興風図書館 (7123-7611)
興風・南・北・せきやど図書館	社会教育課
中央コミュニティ会館	社会教育課
郷土博物館・市民会館・鈴木貴太郎記念館	社会教育課
各公民館（東部公民館を除く）	各公民館又は社会教育課
関根名人記念館	商工課
谷吉・七光台・島・関宿会館	人権施策推進課
文化センター	文化センター (7124-1555)
総合福祉会館	社会福祉課
二川つどいの広場	児童家庭課
老人福祉センター・中根地域福祉センター・関宿福祉センターやすらぎの郷	高齢者福祉課
リサイクル展示場	清掃計画課
総合公園体育館・関宿総合公園体育館	社会体育課 (7124-7930)
福田・川間体育館	
春風館道場	

※各施設の開館時間は問い合わせください

防災・防犯情報

まめメールで携帯電話に配信

市では、犯罪の未然防止や災害に備えるため、より早く情報をお知らせする方法として、携帯電話などの電子メールを活用した、「安全安心メール」【まめメール】を平成21年6月1日から開始しました。

東北地方太平洋沖地震発生後

には、市内の被害状況や計画停電など多くの情報を送信しました。登録は携帯やパソコンから

携帯電話での登録は、「hoda-
eg@mhreg.tricorn.net」に空メ

ールを送信(右下の登録用QRコードを読み込むことでアドレス



【登録用】QRコード

入力省略可すると、折り返し登録案内メールが届きますので、登録画面に進む必要な情報を選択してください。

また、パソコンからも市ホームページの「安全安心メール」【まめメール】登録画面から、登録できます。

※登録は無料ですが、通信料は登録者の負担です

【問合せ】企画調整課

関宿支所にも手話通訳者

います。

新たに4月15日からは、関宿支所でも金曜日の13時から17時まで手話通訳者を設置しますの
で、ご利用ください。

【問合せ】社会福祉課

緊急雇用対策奨励金を継続

厳しい雇用情勢が続く中、市では、新たな雇用を生み出すため、平成21年1月から、20年11月以降に解雇された離職者を3か月以上、正規・非正規問わず常用雇用した事業主に対し、月給の10パーセント、最高で1万5千円の奨励金を支給する緊急雇用対策奨励金事業を開始しました。

奨励金の期間は、23年3月に終了の予定でしたが、22年度の

【問合せ】商工課

民営駐輪場の学生に助成

市営と民営の駐輪場の料金負担の均衡を考慮し、市では市内の民営駐輪場の学生利用者に、市営の使用料との差額(月額上限500円)を助成しています。

【対象者】市内在住で、住民基本台帳に記載されているか、外国人登録原票に登録されている方で、通学・通園のために平成

【添付書類】領収書(原本)、学生証(コピー可)、振込先口座のわかるもの

【申込みと問合せ】市民生活課

4月1日から

ファミリー・サポート・センター

ひとり親家庭も助成対象に



市では、ひとり親家庭の自立を支援するため、平成14年に策定した「ひとり親家庭支援総合対策プラン」に基づき、自立支援教育訓練給付金事業や母子自立支援プログラム策定事業などを実施しています。

また、育児と仕事の両立を支援しようと、会員同士が育児を助ける「ファミリー・サポート・センター」事業も行っています。

同事業では、「利用会員」が、仕事の都合や急な用事などで、保育所の送迎や一時的な保育を依頼したい時に、「提供会員」が代わって送迎や保育を行います。

利用料金は、平日の6時から

■ファミリー・サポート・センター案内図



22時までは1時間700円、土・日・祝日と年末年始は900円（子ども

の食事やおむつ代などは別途必要）で、利用できる方は、市内在住・在勤で、6か月から10歳までの子どもがいる方です。

事前に入会説明会へ参加を

サービスの利用には、あらかじめ毎月開催している入会説明会への参加と会員登録が必要で、

住み慣れた地域で

介護サービスの利用を



市では、高齢者が要介護状態などになっても住み慣れた地域で生活を継続しながら、日常生活圏内でサービスの利用や提供が受けられるよう「地域密着型サービス」として、市内に16の事業所を指定しています。

新たに中央・東部地区に認知症対応型通所介護（認知症デイサービス・介護予防含む）の事業所（デイサービスしらゆり桜台・桜

今月は4月12日（木）10時から正午まで総合福祉会館で行います。希望される方は事前に同センター ☎712615050 へお申し込みください。

利用料の半額を助成

また、4月からは、利用料の助成対象を現在の生活保護世帯と市民税非課税世帯に加え、ひとり親家庭にも拡大しました。

助成額は、利用料の2分の1、上限は月額3万円で、助成を受けるには、会員証を持参のうえ児童家庭課での登録手続きが必要です。

【問合せ】児童家庭課

台155-2 ☎713381637

8）を3月1日に指定しました。

◆認知症対応型通所介護（認知症デイサービス・介護予防含む）

認知機能が低下し、日常生活に支障が生じている要介護者や要支援者に、入浴・食事などの介護や日常生活上の世話、機能訓練などを提供する在宅サービスです。

【問合せ】高齢者福祉課

電子レンジは資源ごみに

市では、ごみの資源化を進めるため、皆さんの協力により、紙類、空き缶、ペットボトルなどを集団資源回収しています。

これまでは、電子レンジの本体は資源ごみ、前扉は不燃ごみで

4月1日（金）から、携帯電話でも住民票の写しや所得証明書などの申請や届出が24時間365日（保守点検日を除く）できる「ちば電子申請サービス」を開始します。

申請や届出の一部が携帯電話でも

利用には、登録手続きが必要で、インターネットや携帯版の

平成23年度の固定資産課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行っています。

固定資産課税台帳の閲覧

4月1日（金）から（土・日・祝を除く）の8時30分から17時15分まで、市役所課税課、閲覧支所、南・北・中央出張所で閲覧できます。

費用は、1枚300円で、納税義務者など（借地・借家人を除く）は5月2日（日）まで無料です。

◆土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

4月1日（金）から5月2日（日）まで

したが、4月からはそのまま資源ごみとして出してください。

また、最近、酒類で使用される乳白色のペットボトルは、不燃ごみでお願いします。

【問合せ】清掃計画課

市のホームページから、「ちば電子申請サービス」の画面に進み、利用方法や規約などを確認の上、手続きを行ってください。

※サービスの詳細は市報3月15日号4面をご覧ください

【問合せ】行政管理課

で（土・日・祝を除く）の、8時30分から17時15分まで、市役所課税課と閲覧支所で、無料で縦覧できます。

◆価格に不服のあるとき

価格に不服のある方は、固定資産課税台帳に価格などを登録した旨の公示の日から、納税通知書の交付を受けた日以後60日までに、「野田市固定資産評価審査委員会」に文書で審査を申し出ることが出来ます。

【問合せ】課税課土地係・家屋係 15

あじあ

※東北地方太平洋沖地震の影響で、中止・変更となる場合があります。事前に主催者にお問い合わせください。

講座・教室

- ◆ヨガ教室 4月18日～6月20日の月19時～20時総合公園体育館で。全10回。高校生以上。先着30人。参加費3千円。申込みは4月6日(金)～11日(月)に直接同館へ。同館 ☎7125-11155
- ◆保健センターで保健栄養教室 ①4月28日(金)、②5月30日(日)、③7月4日(日)、④9月7日(日)、⑤10月7日(金)、⑥11月21日(日)の全6回。①⑤は9時30分～13時30分、②③④⑥は13時30分～16時30分。健康な食生活を広める食生活改善推進員を養成。先着30人(すでに教室修了済みの方は受講不可)。参加費千円。申込みは4月15日(金)までに同センター ☎7125-11188へ

◆関宿総合公園体育館で各種教室

- ①スリムヨガ：5月6日～27日の月14時～15時。全4回。②太極拳体験：5月11日～6月8日の月14時～16時。全5回。いずれも20歳以上。30人(抽選)。費用は①のみ千500円。申込みは①は5月1日(日)、②は5月6日(金)までに電話か往復はがき(住所・氏名・ふりがな・年齢・☎を明記・1家族1通)で〒270-0225平井40関宿総合公園体育館 ☎7198-8500へ

イベント

- ◆県立関宿城博物館で各種イベント ①関宿城将棋大会：5月4日(日)(大人の部)、5日(日)(子どもの部)9時から。先着各64人。いずれも食事付き。②自然観察・草笛を吹こう：5月7日(日)10時～正午。岩槻秀明氏(同館展示協力員)の案内で野草の観察と草笛作り。先着20人。参加費100円。③郷土食講座「そば打ち」：5月15日、6月12日、7月10日の日9時30

分～正午。全3回。全て参加できる方。先着20人。いずれも同館で。参加費は①は大人の部のみ千500円、②は100円、③は3千円。申込みは①は4月5日(日)、②は4月7日(日)、③は4月15日(金)から同館 ☎7196-1400へ

◆4月の保育所の園庭開放

保育所の子どもたちと遊び、親子で保育体験。育児相談も。10時～11時。当日会場受付。各保育所

保育所名	開放日	電話
福田	12日(日)	☎7138-0577
清水	12日(日)	☎7122-5050
木間ヶ瀬	13日(日)	☎7198-3825
古布内	13日(日)	☎7196-1880
東部	14日(日)	☎7122-7158
花輪	19日(日)	☎7122-1770
尾崎	20日(日)	☎7129-2009
あたご	20日(日)	☎7122-2673
南部	21日(日)	☎7124-2221

◆3歳児集まれ

5月11日(日)10時～11時関宿南部幼稚園で。親子で保育体験。育児相談も。3歳の子と親。先着10組。申込みは4月5日(日)～15日(金)に同園 ☎7198-2075へ

募集・その他

- ◆交通安全推進隊(交通安全ボランティア) 通学路での街頭指導や高齢者の自宅訪問な

ど、小学校区などを単位に5～20人程度で活動。16歳以上(4月1日現在)で月1回以上参加できる方。希望者は4月8日(金)～5月9日(日)に市民生活課にある応募用紙か千葉県ホームページで応募。県民生活・交通安全課 ☎043(223)2263

◆野田市育英資金

理由で進学・在学することが困難な大学生か専修学校生(専門課程)。市内に1年以上住所がある方。保証人必要。10人(多数の場合は書類選考)。月額1万5千円を無利息で貸与。卒業後5年以内に返済。申込みは4月15日(金)までに学校教育課へ

◆ひとり親家庭にJリーグ観戦招待

4月20日(日)19時から日立柏サッカー場(柏市)で。柏レイソル対アルビレックス新潟戦。母子か父子家庭の18歳未満の子と親。6組12人(抽選)。申込みは4月11日(日)必着で往復はがき(住所・氏名・☎を明記)で〒278-8550野田市役所児童家庭課「サッカーJリーグチケット希望」担当へ

◆危険物取扱者試験

6月12日(日)日本大学生産工学部津田沼校舎(習志野市)で。試験科目は甲種、乙種、丙種。申込みは消

4月 相談日案内



- ※相談会場 ☎市役所 ☎いちいのホール
- ◆市民相談 ☎7125-1111(代表)
- ◆一般市民相談 日常生活の悩みごとや相続、離婚などの一般的な手続きなど。簡単な相談は電話も可
- ※一般市民相談や各種相談は、今後の対応方法のための助言などを行うものです。
- ◆4月の法律・不動産・交通事故・行政・税務相談は、4月1日(金)9時から電話で予約を受け付けます。
- ◆法律相談 法律問題で弁護士に相談したいとき。ただし裁判で訴訟、調停中のものは不可。 ☎7・12・15・19・28日。 ☎14・28日。7日間で70人
- ◆不動産相談 土地や建物の取引など。 ☎13日。8人
- ◆交通事故相談 相談員研修のため、今月の相談はありません。
- ◆行政相談 行政の苦情や要望など。 ☎13日。 ☎19日。2日間で8人
- ◆税務相談 相続税・贈与税など。 ☎15日。8人
- ◆人権施策推進課(市役所内) ☎21日。4日間で16人。電話予約
- ◆児童家庭課
- ◆児童児童相談室 児童の問題など。 ☎9時～17時
- ◆児童虐待相談電話「子どもSOS」 ☎9時～17時。時間外、 ☎☎は留守番電話かファクス。 ☎0120-1783281
- ◆母子・父子家庭相談 母子、父子家庭、寡婦など。 ☎9時～17時(金は9時～19時)
- ◆母子自立支援プログラム策定事業 児童扶養手当を受給している母子家庭の母。個別相談(要予約)、就労のための自立支援プログラムの作成。 ☎9時～17時、 ☎9時～19時
- ◆職業相談室(商工課)
- ◆無料職業紹介所 市が独自に開拓した求人情報の提供。 ☎2階 ☎☎☎ ☎4階 ☎第3 ☎☎☎ ☎9時～17時
- ◆内職相談 ☎2階 ☎☎ ☎10時～15時30分
- ◆ジヨブカフェのだ(問合せ・予約 ☎商工課/会場 ☎野田地域職業訓練センター) 個別相談(要予約)、求人案内。35歳未満の方かその親。26日(日)10時～16時。
- ◆青少年センター ☎7125-2669
- ◆青少年の悩み事相談 年末年始を除く毎日。9時～16時30分(電話相談も可)

防本部予防課、消防署、各分署にある願書を4月5日(日)13日(日)を(日)を除く)9時~17時に消防本部予防課内消防防災協会 ☎7124-0114へ

◆国税専門官試験 6月12日(第1次試験)、7月19日(第2次試験)のうち指定された日(第2次試験)。申込方法や受付期間などの詳細は柏税務署 ☎7146-2321へ

◆ねりんピック熊本2011の参加選手 10月14日(金)18日(日)。60歳以上の市民(4月1日現在)。種目はゴルフ、マラソン(距離別)、ウォークラリー、ボウリング。書類選考あり。申込みは高齢者福祉課にある申込書を4月20日(日)~5月31日(日)に同課へ。☎(福)千葉県社会福祉協議会 ☎043(24)2208

骨粗鬆症 日本は、男女とも平均寿命が延び、野田市も高齢者の割合が急速に広がっています。しかし、寝たきりにならず、介助も必要としない、一人で生活できる健康寿命が延びてこそ喜ぶべきことだと思います。高齢者は、運動機能をつかさどる神経・筋肉・骨も弱くなり、殊に女性は、閉経後にホルモンの関係で骨量が減少します。

骨量の低下と骨組成の劣化した状態が骨粗鬆症です。腰痛・背部痛が続き、歩いてもつまずきやすく、ちょっとした外傷でも容易に骨折するようになります。骨量は、医院で簡単に測定できますので、特に閉経後の女性の方にはお勧めします。また、カルシウムを多く含む食物を摂取し、運動習慣を身に付けて、医師の指示に従って骨量増加に努め、健康寿命を延ばすよう努力しましょう。(K・K)

市税などの納期(4月) 5月2日(日)までの納期の市税などは、次のとおりです。①固定資産税・都市計画税(1期) 4月12日(日)までに通知書が届かないときは課税課へお問い合わせください。また、最寄りの金融機関で納めてください。【問合せ】収税課・課税課

◆保育所の臨時的任用職員登録者 ①臨時保育士 勤務時間8時30分(8時から可)~17時のうち7.5時間。要保育士資格。②昼時間勤務保育士 11時~15時のうち2時間。保育士資格者優先。勤務場所は市内保育所(あたご・南部・尾崎・古布内・清水を除く)。有給休暇あり。通勤手当支給。

①は社会保険加入。☎保育課 7124-3939 ◆妊婦一般健診の検査項目 4月から歯科健診とH T L V 1(ヒトT細胞白血病ウイルス1型)抗体検査、クラミジア検査を追加。☎保健センター ☎7125-1188

◆納税(よみの配布) 23年度市県民税や国民健康保険税などの納期限を記載。市役所収税課や支所、各出張所と公民館、市内各金融機関で配布。☎収税課

◆福祉カーの貸し出し 障がい者(児)と高齢者の社会参加促進のために、車いす対応リフト付ワゴン車「ゆうあい号」と車いす対応スロープ付軽自動車「たんぽぽ」を貸し出し。無料(燃料費は自己負担)。運転手なし。☎社会福祉協議会 ☎7124-3939

◆4月1日から(財)興風会が公益財団法人に 東葛飾地域まで事業範囲を広げ、地域社会の発展に貢献することが目的。☎(財)興風会 ☎7122-2191

◆登記手数料納付方法の変更 登記印紙の廃止に伴い、4月1日からは収入印紙で納付。手持ちの登記印紙は引き続き使用可能。☎千葉県地方務局 総務課 ☎043(302)1311

◆都市再生整備計画の事後評価 4月1日(日)から市役所といちいのホールの行政資料コーナーから市ホームページで閲覧可。次水親野井周辺と梅郷駅周辺地区。☎道路建設課

◆水質検査計画と結果を公表 定期的に実施する水質検査計画と結果。水道部と市ホームページで閲覧可。☎水道部 ☎7124-5146

文化財・史跡

◆新たに2件を市指定文化財へ 市では「堤台子育延命地蔵尊の間引き絵馬」を平成22年12月28日に、「関宿台町の天王祭礼」を平成23年2月25日に指定。☎社会教育課

○ばり教育相談 青少年センター ☎7125-8088 ◆教育相談 学校生活の悩みや不登校など。青少年センター ☎9時~16時30分(電話・面談・訪問) ○まわり相談(野田幼稚園) ☎7122-2450 関宿南部幼稚園 ☎7198-2075 ◆教育相談 発達・子育てで心配なことなど。野田幼稚園 ☎2.4階、関宿南部幼稚園 ☎1.3階。いずれも10時~14時30分。電話予約(14時~17時15分) 消費生活センター ☎7123-1084 ◆消費生活相談 購入した品物の苦情や問合せ、架空請求・多重債務相談など。☎10時~16時 男女共同参画課(市役所内) ◆女性のための相談 ☎5階 第1~4階。野田公民館(樺のホール3階) 第2階。いずれも10時~16時。電話予約(電話相談も可) 社会福祉課(市役所内) ◆障がい者総合相談・就労支援センター 障がい者の相談から就労支援まで。☎1階 ☎8時30分~17時15分 ◆専門相談 ☎1階 13時30分~16時:発達教育(4.18日)、生活療育(7日)、就労者生活(21日)、こころの生活(26日)、生活支援(28日)。電話予約 ◆当事者・関係者相談 ☎1階 10時~正午:視覚障がい者(5日)、知的障がい者(6日)、ろうあ者(19日)/13時30分~15時30分:聴覚障がい者(5日)、身体障がい者(6日)、精神障がい者(19日)。電話予約 あさひ育成園 ☎7122-7159 ◆外来療育相談 就学前の身体発達の遅れなど。第1:3 15時~17時。電話予約(☎16時~17時) こたま学園 ☎7122-2916 ◆外来療育相談 就学前の知的発達の遅れなど。第1:3 15時~17時。希望で第4 14時~16時に集団療育。電話予約(☎16時~17時) 法人や団体などが定期的に開催する相談 ◆心配ごと相談 日常生活の中での悩みや困りごとなど。総合福祉会館 毎週 ☎1.13階 16時。☎社会福祉協議会 ☎7124-3939 ◆行政書士無料相談 遺言や相続、後見など。15日(金)13時~16時。樺のホール4階第一集会所。事前に問合せ先に電話予約。☎千葉県行政書士会東葛支部 伊佐 ☎7129-0803 ◆登記無料相談 相続登記や土地建物登記など。12日(日)9時30分~15時30分。☎市民相談室。前日までに問合せ先に電話予約。☎野田地区司法書士会、土地家屋調査士会 林 ☎7128-0061

◎訂正とお詫び:市報3月15日号と同時に配布しました「まめバスルート図・時刻表」の内容に誤りがありました。中ルート(右回り)平尾(終点欄)の「小山経由」が「木野崎経由」の記載が、正しくは「小山経由」が「木野崎経由」が「木野崎経由」が「小山経由」です。なお、運行時間の変更はありません。訂正しお詫びいたします。

野田・ふるさとめぐり
中之島公園のコブシ



県立関宿城博物館の入口付近から江戸川高水路上の歩道橋を進むと、中之島公園に渡れます。園内には、高さ約11メートル、樹径約3.5メートルもある関東最大級のコブシの木が、例年3月下旬から4月初旬にかけて、真っ白な大きな花を咲かせ、憩いを求めて訪れる人たちを出迎えます。

花の間からは関宿城博物館も

コブシは、同館によれば昭和初期に同公園の整備時に移植されたそうで、樹齢が約100年近くといわれています。なお、開花情報は同館のホームページで確認できます。
 <アクセス>まめバス「関宿城ルート・関宿城博物館」下車徒歩約5分※ただし、土・日・祝日は運休のため朝日バスをご利用ください
 <問合せ>県立関宿城博物館 ☎7196-1400

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動（会員募集・催し物）の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

※東北地方太平洋沖地震の影響で、中止・変更となる場合があります。事前に主催者にお問い合わせください。

講座・教室

◆プリザーブドフラワーアレンジメント 4月17日(日)10時～正午
 北北コミュニティ会館で。母の日用の壁掛けアレンジ作成。先着15人。材料費3千円。申込みは4月6日(土)～13日(金)に柴田 ☎080

1564911634へ

◆心臓ペースメーカー勉強会 4月17日(日)13時～16時
 アミューゼ柏(柏市)で。「心臓ペースメーカー」の植え込み手術がテーマ。資料代千円。当日会場受付。 ☎日 本心臓ペースメーカー友の会千 葉県支部 ☎043(263)7744

◆エッグポマダー作り 4月18日(日)10時10分～11時30分
 南コミュニティ会館で。卵の殻で香りの置き物を作る。先着10人。材料費千500円。申込みは4月5日(土)～17日(日)に足立 ☎090-611

イベント

◆ゆう&みいでイベント ①お

3-3130へ

◆アロマセラピーを楽しむ会 4月21日(日)10時～11時30分、13時～14時30分
 南部梅郷公民館で。アロママッサーオイルの作成。各回先着12人。材料費2千円。申込みは4月5日(土)から岩井 ☎080-23333-4556へ

◆初級朗読(音訳)講座 5月17日～7月12日(基礎編)と9月6日～10月11日(実践編)の(日)13時～15時30分
 総合福祉会館で。全15回。ボランティア活動のできる方。先着20人。受講料千円。申込みは4月5日(土)～30日(日)に中島 ☎7122-1835へ

しゃべり会：4月7日(日)10時30分～11時30分。②育児の日：4月12日(日)10時～11時30分。③育児相談日：4月25日(日)10時30分～11時30分。④みんなでお弁当を食べよう：4月28日(日)10時～13時
 いずれもゆう&みいチャイルド館で。費用50円。①③④は0歳～3歳の子と親。④は弁当持参。①②は当日会場受付。③④は先着5組で申込みは4月5日(土)からNPOゆう&みい ☎7124-1367へ

◆野田交友会写真展 4月11日(日)～18日(日)9時～17時
 (初日は正午から、最終日は15時まで)市役所ふれあいギャラリーで。全紙サイズ25点。岡堀越 ☎7124-8451

◆千葉県書作家連盟展 4月13日(日)～17日(日)10時～16時
 さわやかちば県民プラザ(柏市)で。書作品約150点。岡岡田 ☎7138-13580

◆さくらそう展示会 4月15日(日)～17日(日)9時～17時
 (最終日は15時まで)興風会館で。約300鉢。岡茂田井 ☎7125-2064

◆押し花「野の花工房」教室展 4月15日(日)～17日(日)10時～16時
 野田公民館ギャラリーで。約30点。岡増田 ☎7124-4061

◆利根運河に春の野草を訪ねて 4月16日(日)9時～運河駅集合、13時30分解散予定。
 カントウタンプオボやノアザミなどを観察。参加費200円。筆記用具、昼食持参。当日集合場所へ。岡柳沢 ☎7

誰もが知っている名作アニメの名場面やモチーフとなった土地を美しい写真とともに紹介しています。ストーリーを思い出しながら、懐かしいあのアニメの世界へ出掛けましょう。

「名作アニメの風景50」
 ビエ・ブックス

New Books

せきやど図書館の推せん図書

興風図書館 ☎7123-7611
 南図書館 ☎7125-7981
 北図書館 ☎7129-8811
 せきやど図書館 ☎7198-4946

「つるばら村のレストラン」
 茂市久美子・著 講談社

月見が原のシラカバ林の奥には、古い山小屋のレストランがあります。そのコックさんと不思議なお客さんとの出会いが季節ごとに生み出す、心温まるおいしいお料理ファンタジー。

124-9145

◆清水公園探鳥会 4月17日(日) 7時30分清水公園駅西口集合。10時30分解散。小学生以上(小学生は保護者同伴)。参加費200円。双眼鏡と筆記用具持参。申込みは田中☎7123-2813(18時以降)へ

◆写遊のついで写真展 4月19日(日) 26日(日) 9時~17時(初日は正午から、最終日は16時まで)市役所ふれあいギャラリーで。全紙や半切約50点。 岡中☎090-5495-5824

◆春季俳句大会 4月24日(日) 10時から興風会館で。11時までに当季雑詠2句持参。当日席題1句。

伊東優輝くん (22.5.27生)



わんぱく登場

◎のだっこクイズ当選者:3月1日号の正解は「バリアフリー」でした。54人の正解者の中から抽選の結果、当選者は小川民江様、設楽忠様、遠山麗子様、中村博様、三輪絵里子様(五十音順)です。

のだっこクイズ

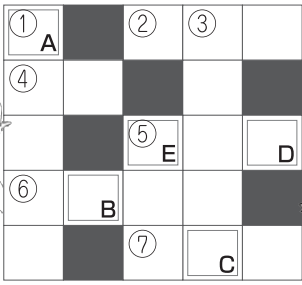
【問題】マス目の中に言葉を含め、二重ワクの中の文字をAからEの順に並べて答えを作ってください。ヒント:市役所も4月から始まります。(出題:秘書広報課・参考:大辞林)

【タテのカギ】

①布施明の「—のかほり」。③北海道で見られるイヌ科の動物。⑤太陽から数えて6番目の惑星。

【ヨコのカギ】

②いちいのホールにある—名人記念館。④漢字で「蜘蛛」。⑥アンパンマンに登場します。



◎市報のだにお子さんの写真を:「わんぱく登場」や「わが家の天使」のコーナーで紹介。事前に秘書広報課広報広聴係へ

◎緊張します。⑦ムギモトウモロコシもこの分類です。

◎応募方法:官製はがきに4月15日(金)必着で、答え(ひらがなでもカタカナでも可)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市報に対するご意見を明記し、〒278-8555 野田市役所秘書広報課の「のだっこクイズ」係まで。正解者の中から抽選で5名様に「図書カード」を進呈いたします。

正解と当選者は5月1日号で発表します。なお、当選者の方は氏名を紙面に掲載させていただきますので、ご了承ください。



斉藤弘汰くん・斉藤ことのちゃん (15.6.6生・左) (20.4.11生・右)

斉藤すずのちゃん (23.1.7生・中央)

わんぱく登場

7822-8512

相談

◆労災なんでも相談会 4月30日(日) 13時~16時千葉市中央コミユニティセンターで。弁護士や社会保険労務士などが対応。当日会場受付。 岡千葉中央法律事務所☎043(225)4567

◆野田失語症訓練・相談会 5月9日(日) 13時30分~15時30分中央公民館で。失語症の本人と家族。当日会場受付。 岡成瀬☎712-9-1655

会員募集

◎サークル名(活動内容)・活動予

定日時・活動予定場所・募集対象(ないものは初心者、若者男女問わず)・会費(⑧は月会費、⑨は年会費、⑩は入会金)・連絡先

◆関宿太極拳サークル 毎週(日) 19時~21時関宿中央公民館で。無料体験あり。中学生以上。⑧2千円。菅原☎7198-1771

◆野田DSC(ダンススポーツクラブ) 毎月第1・3(日) 19時~21時中央コミュニティ会館で。10代~40代。各回500円。小口☎090-6655-2466

◆ヤング囲碁サークル 毎週(日) 17時~19時中央公民館で。初心者~上級者。小学生。⑧千円。佐澤☎7124-8606

◆遊and愛ダンスファミリー(社交ダンス) 毎週(日) 19時~21時、毎週(日) 16時~18時中央コミュニティ会館で。③3千円。倉持☎090-6471-9132

わんぱく登場

◆連蔵切り絵教室 毎月第1・3(日) 13時~16時谷吉会館で。切り絵や彫り絵。③3千円。④5千円。片岡☎7129-7362

◆ヨガサークル 毎週(日) 10時~11時30分勤労青少年ホームで。初心者。③3千円。山崎☎090-042-8836

◆緑豊会(民族舞踊・民謡) 毎週(日) 18時~20時櫻のホールで。初心者可。②2千円。金子☎7103-6428

野田物語

歌人・米川千嘉子 ③

本格的に

短歌の道を

短歌を初めて6年目になつた昭和60(1985)年、「夏樫の素描」で短歌界の芥川賞」と言われる第31回角川短歌賞を受賞した歌人の米川千嘉子さん。

しかし、その時はまだ、プロの歌人としての道を進む意志はなく、県立高校の国語科の教諭として教壇に立っていました。

翌61(1986)年3月、米川さんはコンピュータの研究者であり、歌人でもあ

り返ります。

また、お子さんが産まれたころ、米川さんはこんな歌を詠んでいます。

『みどり子の甘き肉借りて笑む者は夜の淵にわれの来歴を問ふ』

(甘いよい香りのする嬰兒は、かぎりなく笑みながら、実は母であ



第1歌集「夏空の襪」出版記念会(写真右から馬場あき子さん、米川さん、坂井さん、岩田正さん)

「教職は、大変やりがいのある仕事で、生徒たちと過ごす時間もとても充実していましたね。しかし出産後、教壇に戻ることも考えていましたが、短歌を趣味以上のものとするには、教職と育児との二本柱では無理だと悩んでいました」と米川さんは当時を振り返ります。

「息子は息子の人生生きて勉強せよわたしは今宵参禅に行く」(自分自身の道をしっかりと歩んでいけ私は私の道を行く)

産休が明けて同3(1991)年3月、夫が1年間アメリカへ留学することとなったことから、思い切って教職を辞め、家族そろって留学先のボストンに住むことになりました。(次号へつづく)

る坂井修一さんと結婚され、平成2(1990)年4月、お子さんが産まれます。坂井さんは、米川さんと同じ短歌結社「かりん」の会員でもありました。

「お前は何か」と問うているのだ。ほかに、お子さんを詠んだ歌がありますが、歌人として客観的に詠みながらも、一人の母親として息子さんに注ぐ深い愛情が感じられます。

『林間コース息子としんしん滑りゆく もうすぐ来るまつさらな岐れ道』(息子と一緒に暮らしてきた日々もまもなく終わる果立ちの日も近い)

『スキーの宿に息子寝かせて夫は言ふ人生生きるすさまじき競争のこと』(スキーを楽しむ安らかな顔で寝ている息子の横で生きる厳しさ

さ)を夫が語る)

4月の休日当番医

休日当番医での診療時間
 外科・産婦人科 = 9時～22時 (ただし16時～19時は除く)
 内科 = 9時～16時 (19時～22時は急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
3日(日)	小張総合病院 (☎7124-6666)	奥野循環器科クリニック (☎7123-7711)	川間太田産婦人科医院 (☎7127-1135)
10日(日)	野田中央病院 (☎7122-6161)	野田南部診療所 (☎7121-0171)	小張総合病院 (☎7124-6666)
17日(日)	東葛クリニック野田 (☎7124-3101)	新村医院 (☎7138-2103)	アイレディースクリニック (☎7137-7661)
24日(日)	須藤整形外科 (☎7122-1221)	丹保医院 (☎7129-3557)	遠藤産婦人科医院 (☎7124-7860)
29日(金)	キッコマン総合病院 (☎7123-5911)	小澤医院 (☎7122-3980)	杉崎クリニック (☎7125-1070)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド (☎7124-7272: コード6101)、または野田市ホームページ (<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>) で確認してください。


急病センター ☎7125-1188

▼内科・小児科 = 19時～22時(毎日)
 ▼歯科診療 = 9時～12時(休日)

▼このたびの東北地方太平洋沖地震で被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。3月11日午後2時46分、野田市では震度5強を記録し、何の前触れもない突然の出来事に、あらためて自然に対して畏怖の念を抱きました。▼と同時に、地震の直後から、テレビや新聞、インターネットなどで震災に関するニュースが連日報道されています▼野田市でも、市民の皆さんに必要な情報を収集し、ホームページやメールでお知らせしてきました。今後必要なる情報を正確かつ迅速に提供していきます(二)


編集後記

市の木




けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり